



2015年にハノイで行われた「東京都産業展」で点字プリンターを体験する盲人協会の幹部

けにとどまらない。約100種類の言語に対応できるようにソフトウェアを開発し、海外進出も果たしている。その一つがベトナムだ。「ベトナム戦争で散布された『枯葉材』の影響もあり、同国では視覚障害者が多く、100万人ともいわれています。日本では目が不自由な人の多くが高齢者なのですが、ベトナムでは若者や中年層の割合が高く、教育や雇用の面でも課題を抱えているのです」と金子社長は説明する。

ベトナムには盲学校が4カ所しかなく、視覚障害者が教育を受ける機会に限られている。職業としてはマッサージ師になる人が多いが、就職もままならず家に閉じこもって生活している人も少なくない。「情報入手やコミュニケーションの手段として、彼らの就職にも役立つのがパソコン技能です。パソコンを通じて習得した英語を生かして翻訳業に携わったり、パソコンを使っ

ベトナム戦争の影響も教育や雇用の面で課題が

東京千代田区に本社を構える株式会社日本テレソフト。従業員12人のこの企業では、ある画期的なプリンターを開発している。パソコンで作成した



ICT教室のインストラクターを務める予定のベトナムの女性。彼女自身も視覚障害者で、日本テレソフトが開発した「点字ディスプレイ」の操作方法を学んでいる最中だ



国際協力の担い手たち

文章を印刷し、プリンターから打ち出された紙を見てみると、通常の黒いインクの文字の下にたくさんの点が見えていた。実はこれ、世界で唯一、点字とインク文字を同時に印刷することができる「点字プリンター」なのだ。「日本では盲学校、点字図書館、自治体の他に、銀行や医療機関でもこのプ

た専門教育を受けて学校の先生になったりと、パソコン技能を学ぶ環境が整っていることで職業選択の幅が広がっている国もある一方、ベトナムではその環境整備が立ち遅れています」と金子社長。そこで同社は、視覚障害者を支援するベトナム盲人協会（VBA）と協力し、今年8月、ハノイとフエに合計3カ所のICT教室を開設。各教室にパソコンと点字プリンターを整備した。さらに、パソコンやスマートフォンに接続することで、画面上の文字情報を点字に変換して読み取ることができる「点字ディスプレイ」や、点字用ソフトウェアも導入した。

世界に広がるプリンター 誰もが活躍できる社会へ

今年3月に始まったICT教育プロジェクトは、JICAの中小企業海外展開支援事業を活用し、2019年8月まで実施される予定だ。まず必要になるのが、インストラクターを務める人材を養成すること。盲人協会や盲学校でパソコンを教えた経験のある人をベトナム全土から集め、教材やソフトウェアの使い方、点字プリンターを使った学習法などを身に付けるための1カ月間の研修を行う。

その後、養成したインストラクターの指導の下、視覚障害者を対象にした3カ月間の学習コースを実施する。「最初の1カ月間はパソコンソフトを使う

株式会社 日本テレソフト

技術の力でチャンスを広げる

多くの視覚障害者にとって、職業を自由に選択するのは容易なことではない。こうした中、パソコン技能の向上や教育環境の整備を図ることでその選択肢を広げようと、東京都の企業が立ち上がった。自社の製品を活用した「ICT教育プロジェクト」が、東南アジアのベトナムで始まっている。

リンターが使われています。点字とインク文字の両方が紙に印刷されるため、例えば点字の資料を作成する場合、点字を読めない人でもインク文字を見ながら内容を確認することができるようになります」と同社の金子秀明社長は製品の特徴を語る。

点字プリンターの活躍の場は国内だ



ハノイに開設されたICT教室。点字プリンターは点字教材の作成などに活用される

のに必要な英語、2カ月目からはワードの使い方、最後の1カ月間でインターネットと表計算ソフトの使い方を学びます。このコースを繰り返し行い、1年半で合計3000人の受講を目指します」と金子社長。また、点字プリンターの効果を同国政府に実感してもらうことで、将来のビジネス展開にも期待しているという。「現在、VBAは国内全土に約3000カ所の盲人協会を整備しようとして取り組んでいます。その全ての拠点で点字プリンターを活用してもらいたいのです」

実は同社は2007年に、政府開発援助（ODA）の草の根・人間の安全保障無償資金協力を通じて、ハノイとホーチミンの盲人協会などに10台の点字プリンターを導入した実績を持つ。その後も継続的なメンテナンスが行われ、当時の機材は今でも稼働している



香港で開催された点字ビジネスの国際展示会。さまざまな国とのネットワークを広げる機会となっている



パソコンで作成した文章を印刷するだけで、点字とインク文字の両方が印字される「点字プリンター」

